

業種	輸出入貨物の 検数・検量・検査業	企業名	一般社団法人日本貨物検数協会 中四国支部
職種	検数員		

会社の特徴・事業内容・仕事内容

私たちは、政府公認の公益法人として 1942 年に設立された企業です。

当会の『検数業』は、普段あまり耳にすることのない仕事ですが、全国の港（港湾）では高い知名度を誇ります。日本各地の港や倉庫で、「どんな貨物を」「どれだけ」「どのような状態で」受け渡されたかを正確に確認し、証明する仕事です。

輸出入貨物の円滑な物流を支える非常に重要な役割を担っており、社会や企業活動を支える仕事です。



仕事紹介動画



企業の魅力・福利厚生・社員教育など

『検数員』の仕事は一般的にはあまり知られていません。そのため、全員が知識ゼロ・経験ゼロからのスタートであることを前提に、入会時の研修は特に手厚く行っています。

まず、全支部の新人が一堂に会する中央研修を 1 週間程度実施。社会人としてのマナーや当会の仕組み・業務の基礎をしっかりと学びます。さらに、その後は各地区での OJT（現場研修）や OFF-JT（座学研修）を実施しています。段階的に業務や現場への理解を深め、無理なく実践力を身につけられる体制を整えています。



先輩社員、採用担当者からのメッセージなど

こんにちは、採用担当の松村です。

当会は、チームワークを大切にする、和気あいあいとしたアットホームな雰囲気職場です。年次有給休暇の取得率や男性の育休取得率も高く、仕事とプライベートの両立がしやすい環境が整っています。そのため、離職率が低く多くの職員がこの環境を気に入って働いています。

『検数業』はあまり知られていない職種で、業務内容も分かりにくいかもしれませんが、でも、こうした“ニッチ”な仕事だからこそ、あなたに合った仕事があるかもしれません。少しでも『検数業』に興味を持っていただけたら嬉しいです。みなさんにお会いできるのを楽しみにしています！

